



物語の宝庫！尼崎城から寺町、駅前商店街を歩く

～契沖が生まれ、秀吉が味噌をすり、遊女が祈ったまち～

かつては尼崎城があり、長く尼崎藩の中核エリアとして機能してきたのが阪神尼崎駅界隈。その歴史も非常に古く、日羅、行基、菅原道真、法然、日蓮、平重盛、佐々成政、豊臣秀吉、契沖、櫻井忠興など、さまざまな歴史上の人物が行き来しています。それらの物語を体感しながら、尼崎の聖地・寺町や、尼崎最大の繁華街・尼崎駅前商店街などを歩きます。

～尼崎のまちの粋を求めて～

15 元天満座

涙あり笑いありのお芝居に豪華絢爛な歌謡ショーなど1日中楽しめて、尼崎を代表する大衆演劇場でしたが、残念ながら平成25年に閉鎖しました。

14 尼崎戎神社

菅原道真公が大宰府に赴かれる途中に、海辺の老松や砂浜の美しさに目を奪われて船を止め、「ここは殊のほかのよき浦なり」「松は琴柱の並びたるが如し」と賛美して「琴の浦」と名付けられ、その古名の発祥源が当神社であるといわれます。高さ17メートルの大鳥居で有名です。

13 尼崎中央・三和商店街

尼崎を代表する商店街です。尼崎出身の漫画家・尼子騒兵衛の七福神や、江戸時代の安政年間(1854～1859)からやっているという「枡千のてんぷら」、日本一早く阪神優勝マジックを表示する「阪神タイガースマジックボード」など話題には事欠きません。最近のご当地ヒーロー「アマレンジャー」や、『涼宮ハルヒ』シリーズに登場する祝川商店街のモデルとしても有名になりました。

12 メイドインアマガサキショップ

尼崎を代表する逸品と認証された「メイドインアマガサキ」の商品を販売しています。マルカの「湯たんぽ」や「ヒノデ水飴」「モンパルナスのピロシキ」「ワンダフルソース」など、ものづくり尼崎の自慢が詰まっています。

11 手形プレート

新三和サンロード商店街がアーケードを新築した際に歩道タイルに埋め込まれました。阪神タイガース、阪急ブレーブスの名選手や人間国宝の落語家・桂米朝などのサイン入り手形が埋め込まれています。

10 如来院

建永2年(1207)、讃岐への配流で法然(1133～1212)が神崎に立ち寄ったさいに、5人の遊女(吾妻、宮城、刈藻、小倉、大仁)を帰させたといいま。法然が讃岐に向かうと、5人の遊女たちは自らの罪を悔いて念仏を唱えながら入水し、のちにその事を知った法然は、当地を訪れて念仏回向したといわれます。当寺には現在も法然の遺物や遊女の遺髪が残されています。

9 法園寺

信長の親衛隊「黒母衣組(くろぼろぐみ)」の筆頭で、信長死後は家康と連携して秀吉と対立した佐々成政(?～1588)の墓所があります。成政は結局、秀吉の軍門に下り、九州・肥後の国主となりますが、検地に反発されて国人たちが一揆を起こし、その罪で法園寺で切腹させられました。「このごろの 厄妄想 入れ置き 鉄鉢袋 今破るなり」の辞世が残されています。

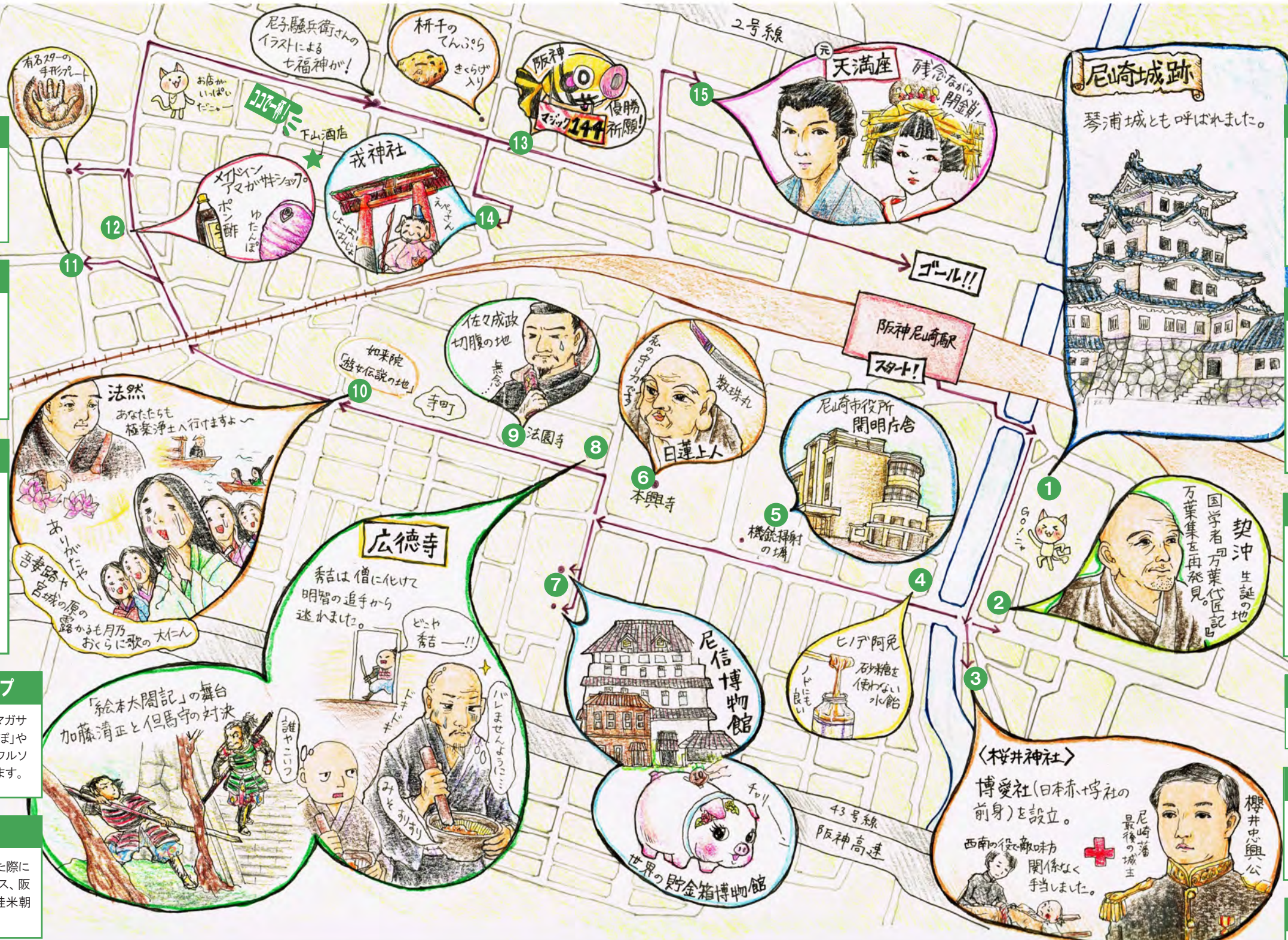
8 広徳寺

天正10年(1582)、本能寺の変で秀吉が中国大返しをしたさいに、あまりにも急ぎすぎた秀吉は1人になってしまい、そこを明智勢に襲われて広徳寺に逃げ込んだという伝説があります。秀吉は急いで髪をそり落して僧に化けて、僧と一緒に台所で味噌をすって明智勢の目を欺いたとか。そのときに使用したスリ鉢とスリ粉木が、いまでも広徳寺に残っています。このエピソードは『絵本太閤記』でも登場し、広徳寺に逃げ込んだ秀吉を追ってきた明智方の武将・四王天但馬守と、秀吉を守るために駆けつけた加藤清正とで死闘となり、見事に清正が勝利する「尼崎の段」は有名です。

7 尼信博物館・世界の貯金箱博物館

尼崎信用金庫の企業博物館です。尼信博物館は旧尼崎城に関する資料やコイン・ミュージアム。世界の貯金箱博物館は約13000点にも及ぶ世界最大級の貯金箱コレクションを誇ります。

このまち歩きマップは尼崎をまち歩きと立ち飲みで盛り上げる「あますい！」用資料です。■お問合せ:06-6411-2252(尼崎商工会議所)
主催:あますい！プロジェクト実行委員会(尼崎小売酒販組合、尼崎商工会議所、まちらぼ)
マップ制作:まちらぼ(監修:むつさとし、イラスト:フジフラトモコ、みやげまさよ)



1 尼崎城跡

元和3年(1617)に5万石の大名・戸田氏鉄によって甲子園球場の約3.4倍相当の敷地に築られました。海に近く、遠くから見ると城全体が海に浮かんでいるように見え、美しく水に写る姿は「琴浦城」の名称で親しまれたといわれます。残念なことに明治6年(1873)に廃城されました。

2 契沖生誕の比定地

契沖(1640～1701)は尼崎生まれの真言宗僧侶で古典学者です。武士の下川元全(尼崎藩主・青山幸成に仕えた後に浪人)の子でしたが、11歳で出家して大坂・妙法寺や高野山などで修業しました。水戸光圀の依頼を受けて元禄元年(1688)に合理的かつ実証学的方法論で『万葉代匠記』を完成して、古典研究や国学の分野で偉大な業績を残しました。

3 桜井神社

明治15年(1882)に尼崎藩主の櫻井松平家の祖・信定公を御祭神として旧藩士の有志が建立しました。境内に最後の尼崎城主・忠興公(1848～1895)が設立に関わった博愛社(のちの日本赤十字社)の記念碑があります。忠興公は、西南戦争(1877)で敵味方区別なく戦傷者を看護したといわれます。

4 ヒノデ阿免

明治11年(1878)創業。日本伝統の老舗飴屋です。

5 開明庁舎

旧・開明尋常小学校の校舎で、昭和12年(1937)に竣工しました。国の登録文化財です。昭和20年(1945)の米軍機による機銃掃射跡の塀も保存しています。

6 本興寺

応永27年(1420)開基の法華宗本山門流の大本山で、勸学院(現・学校法人法華学園興隆学林専門学校)という教育機関が設置されました。日蓮の戒刀で、天下五剣のひとつ「数珠丸恒次(国指定重要文化財)」を所蔵しています。